

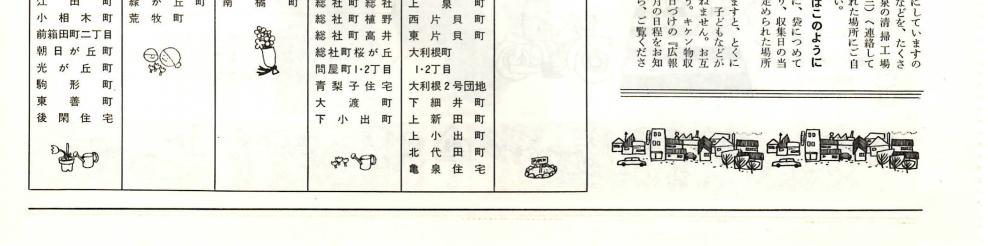


かわいい1年生が4月に通学をはじめてか ら1カ月。みんなでしっかり交通ルールを教 え合って、事故のないようにしましょう。



第475号(第3種郵便物認可) 広	報 ま え ば し	昭和46年5月1日(2)
	*町をき	れいにしましょう
袋詰めでの朝所定の場所	ここのの こで、 こで、 こで、 こで、 こで、 こで、 こで、 こで、	おは、繁華街を二週間に一回、それは、、繁華街を二週間に一回、それなっています。 おす。収集は週一回、袋詰め持ちます。収集は週一回、袋詰め持ちます。収集は週一回、袋詰め持ちます。
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ルの ー 朝 ル ル い い ま で に	ごみを出すときの しまず、燃えるもの・燃えな ちつのルール ちつのルール ちっつのルール なたかちないような容器も、作業の能 た、収集日の当日、朝八時までにを破ってちらかしたり、風でとび に、収集日の当日、朝八時までにを破ってちらかしたり、風でとび 出されているのを、ときどき見か た、収集日の当日、朝八時までにを破ってちらかしたり、風でとび 出されているのを、ときどき見か た、収集日の当日、朝八時までにを破ってちらかしたり、風でとび 出されているのを、ときどき見か た、収集日の当日、朝八時までにを破ってちらかしたり、風でとび 出されているのを、ときどき見か なた たのたりします。収集車が来る日

決められた場所に	and a second second			贡 `囲いたり キ」	L / LT	で、よく水を切っ すってください。 参加るごみは… して、よく水を切っ して、たきい。 をひとります。 があります。 があります。 があります。 があります。 にしています。 があります。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にしています。 にたいています。 にたいています。 にたいています。 にたいています。 にたいています。 にたいています。 にたいています。 にたいたいたいます。 にたいたいたいます。 にたいたいたいます。 にたる にたいたいたいます。 にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる
月	三北泉	EE *		毎週かわりませ っておくと便利 金		市のごえの、 す。 ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホンロン ホー ホー ホー ホー ホー ホー ホー ホー ホー ホー
千代田町 1・2・3・4・5丁目 日吉町 1・2・3・4丁目 朝日町 1・2・3・4丁目	若宮町 1・2・3・4丁目 三河町 1・2丁目 文京町で旧高田 町と旧天川原町	平和町 1・2丁目 城東町 1・2・3・4・5丁目 46・47六供町 南町で旧宗甫分	昭和町 1・2・3丁目 大手町 1・2・3丁目 表町 1・2丁目	出 岩神町 1・2・3・4丁目 敷 島 町 国領町 1・2丁目 ・南町で旧42・43	住吉町 I・2丁目 本町 I・2・3丁目 江 木 団 地	のごみ収集は、家庭からでる のごみ収集は、家庭からでる
文京町で旧天川 町の区域 天川町 朝倉団地 古市町 江田町	の区域 天川原町 天川大島町 小屋原町 野中町 緑が丘町	町の区域 広瀬団地 上佐鳥町 上朝倉町 山王団地 南橘町	南町で旧40・41 紅雲町の区域 紅雲町 1・2丁目 青 柳 町 総 社 町 総 社	前代田町と旧市 之坪町の区域 三 侯 町 幸 塚 町 下 沖 町 上 泉 町	大 友 町 鳥 羽 町 元 総 社 町 石 倉 町	ー般のごみを対象に」で、来のしよう。 い。 してしたさい。 などしていますから、 していますから、 でで運んでください。 していたださい。 していたださい。 していたださい。 していたださい。 したしかりしばり、 していたださい。 していますから、 していますから、 していますから、



and the second se

8





L

市民のページ〈戸籍 と 印鑑登



成人学校で 紙に役立 生花科は欠 術研究家桜井幸三さん)着付=和服の美しい 華道協会加藤理康さん)ペン習字=事務と手 各科目とも定員になりしだい締め切ります。 間はあさ八時三十分から午後六時三十分まで こと。電話、郵送はご遠慮ください。受付時 きます。 着こなし 孔版技術 速記=速 利目 川期間 の人。学歴は問いませんが、在学中の人は除 □ 受講資格 をもたせるよう役立ててください。 します。あなたの生活を豊かにし、うるおい中央公民館では、成人学校第一期生を募集 回(二十時 料二百円 □申込方法 五月十日、十一日の両日、受講 生花=流派にとらわれない生花の基本(県 なたも学ぼう あ 五月十四日から六月十五日まで、十 を添え中央公民館へ直接申し込みの ただし、着付は女性に限ります。 =実務に生かせる孔版技術(孔版技 記入門(県文教外事課佐竹清志さん) 後一 ペン習字(前高教諭田村由夫さん) 間)毎週火・金の午後七時~九時 元県美容学校教師吉田寿子さん) 申し込み 5月10日・11日 市内在住・在勤の満十八才以上 時三十分から三時三十分まで ●中央公民館へ とのことー。 のが、ちょっと淋しい んたち。男性がいない 生花教室で学ぶ生徒さ ペン習字で「美しい字」を一と真剣 な練習をつづける生徒さんたち。

印ム事も印項



代理人 前橋市大手町二丁目11番1号

利 根

男



第475号 (第3種郵便局認可) (5)

 ■職種および採用予定人員 ○本市内居住または本市に通勤 予)技術職員(土木・男子)が若 予,技術職員(土木・男子)が若 予,技術職員(土木・男子)が若 本市に通勤可能な地域居住者。 本市に通勤市町市本 本市に通勤市正 本市に通勤市正 本市に通勤市主 本市に通勤市 本市 本 本市 本 本	市職員募集
	新工法で 新工法で 「新工法で」 「新工法で」 「新工法で」 「一個年間の水アカ、サビを決 たを全市民にもれなく」という目やサビがたまってきま た。 さんのご家庭へ水を送りつづけてサビを次 やせどがたまってきま た。 市内の道路や街路の下に、網の 悪くし、水圧も低くな

広

報

ま

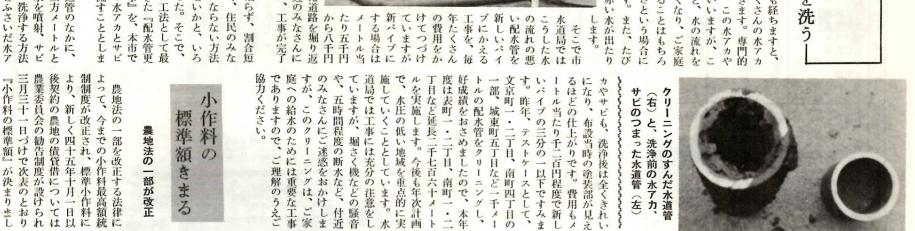
ż

ば

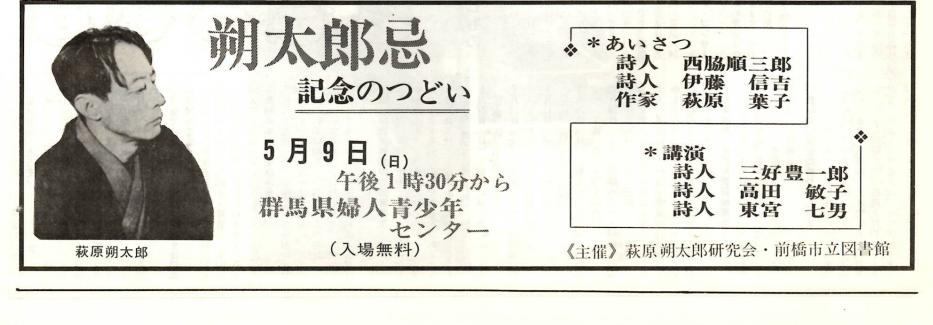
L

昭和46年5月1日

洗う







第475号 (第3種郵便物認可) 広 報 ま Ż ば L

昭和46年5月1日 (6)



赤・青・黄、色とりどりの飛船もあざやかに、昨年 児童文化センターでひらかれた『のびゆく子どもの つどい

2

□ 童話教室へどうぞ!

.

先着六十人で締め切り受講料は無料。

五月二十三日(日)午後一時から二時二

.

しも 0

セン

3

1

0

10.

一造形教室『たのしい版画』

五月九日(日)午後一時から、 小 中学

でかざってみませんか、当日持ってくるも 部屋、あなたの身のまわりを、美しい版画 五枚のり、 希望者は です。講師 あなたのお 五月 はさ 24

申し込みは五月十日から二十一日ま

よう。 から、

検定をうける人は、必ず出席しまし

ズの一環として五月二十

今月

 ○…対象は小学校五年生以上中学生まで七
 ○…対象は小学校五年生以上中学生まで七
 十人、講師は群大付属小教諭田島国明さん
 申し込みは五月八日から十五日までに、直
 申し込みは五月八日から十五日までに、直
 小緒め切ります。
 □科学映画・NHK記録映画会
 五月十六日(日)午後一時から三時まで
 インカの神秘、ありの世界、浅間山、ロボットぼうや、横断歩道などを上映します。
 ○」時本の安全な乗りかた検定
 五月九日(日)午前九時の十二時まで
 ☆りた茶着四十人まで。五月八日午後二時から四時まで、指導とします。 (午前九時三十分~午後三時) 9月26日(日)=東跡めぐり・利根川の東 橋(午後二時三十分~四時) 橋(午後二時三十分~四時) □*郷土の歴史教室の参加者募集* 古文書、実物、映画、スライド写真など を利用したり、実際に史跡めぐりをして楽 く学習する郷土の歴史教室をひらきます 「午後二時三十分~四時) 「午後二時三十分~四時) 「午後二時三十分~四時) します。 します。 □発明考案相談をひらきます。 さんでご覧ください。 十分まで、小学生八十人を対象に、おもし うい話・美しい話をたのしくきける童話教 んと中央小教諭村田康男さん、申し込みは 五月十九日から二十二日までに、直接来館 するか電話で児童文化センターへ。 「児童文化センター特別展―児童生徒図画 作品展をご覧ください 五月十五日(土)午後二時から四時まで 五月一日から十五日まで、

三階展示室と

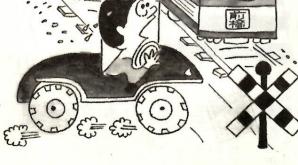
(7) 昭和46年5月1日(第3種郵便物認可)	広報 まえばしし	第475号
中小企業経営相談 売り上げ・店舗改造 売り上げ・店舗改造 査金繰りなど 本本の経営巡回相談を実施します。 売り上げが伸びない、利益が減った、店舗の改造方法 を研究したい、資金繰りが苦しい、決算書の見方がわか なないなど、経営・金融・税務についての悩みをお持ち の方は、お出かけください。 相談料は無料、相談に当るのは市役所、商工会議所の 各経営相談員で、相談日は下の表のとおりです。相談時 は、いずれも午後1時から午後8時までです。 地区別・巡回相談日程	 ○血 い母すだ答問接。百診て サ だすそかなく②運 栄後薬いのるる③ さみのしどな子動① 技チク 状衰ど へか⑤④ 	
χ_{m}	春の乳児(た) 「 「 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 、 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	● 三種混合 万場 予防接種日程表 第1回 第2回 第3回 受付 会 場 5月 6月 7月 4 上川渕公民館 10日 7日 7日 4 上川渕公民館 10日 7日 7日 7 日 1 10日 7日 7日 7 7 日 1 1 8日 8日 1 1 1 8日 8日 1 1 第形会議所 東 公民館 5月 6月 7月 6 7月 6 7月 6 7月 6 7 1 8日 3 1 1 1 1 8 1
し 小 ケトン尿症の検査も行ないま 、 海査相談 モリールケトン尿症の検査も行ないま 、 からどうぞ。 いずれも午前九時から十一時ま でです。 一 一 般健康相談 毎週水曜日 本います。時間は午後二時から四 市まで。 五月十二日(水)十九日(水) ないます。時間は午後二時から四 市まで。 五月十二日(水)十九日(水) ないます。時間は午後二時から四 本保市と同様 新潟県阿賀野川 群馬メディカルセンター三階育児 の中枢神経系疾ー の中枢神経系疾ー の中枢神経系疾ー たた木保湾産の、いわ 新潟県阿賀野川 群島之どを行 が発生し、六名が たたま果で、この川 た結果で、この川 た結果で、この川	ら午後三時までです。 母子健康相談 ち月10日(月)=完賀、桂萱、南 母子健康相談 ち月12日(水)=応額団地第三集 ち月12日(水)=応額団地第三集 ち月25日(水)=応額団地第三集 ち月25日(水)=応額団地第三集 ち月25日(水)=広額団地第三集 ちか月2 ちょうか ち	5月 6月 7月 3 3 13日 10日 12日 満時時 (木) (木) (月) 3 3 5月 6月 7月 3 第時 14日 (木) (月) 分広瀬 (金) (金) (火) 2 5月 6月 7月 2時 13日(木) 10日(木) 8日(木) 分
した した 地域に合計 百十一名 が 発生し、 その うち四十一 名が 死亡して います。 原因 は メ 手 に 振 取 した 北 した 地域 に 合 物 に 兵 歌 に 長 取 した した し 、 そ の うち四 十 一 名 が 死 亡 して い ます。 泉 に 長 取 した し た よ 長 た に 長 歌 に 長 歌 に 長 本 保 常 産 の 角 物 に 大 保 常 産 の 気 ち 切 、 て い ま の うち四 十 一 名 が 、 こ れ に よ こ れ に よ こ た に 長 家 広 に よ て い ま す 。 原 内 ば に よ こ れ に よ こ た に 長 宗 広 に た こ た に 長 市 で の う ち 四 十 一 名 が 、 こ れ に よ こ た に 長 市 で の う ち 四 十 一 名 が 、 こ れ に よ こ た に よ る ち 四 一 て い ま す 。 の 、 い わ ゆ る 水 に よ っ て 防 染 さ れ に よ っ て う ち 四 て い ま で 、 こ た に よ っ て の 、 こ た に よ っ て う た 、 こ た に よ っ て う 、 、 こ た こ て た 、 こ た に よ こ て 、 、 ま こ 、 に よ っ て 、 、 、 、 こ 、 、 こ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	三重県四日市ぜんそく」と呼ばれる閉 定の四日市の大気汚染しました。 この四日市でんそく」と呼ばれる閉 に伴う硫酸ミストなどによる複 たに伴う硫酸ミストなどによる復 たに伴う硫酸ミストなどによる復 たい伴う硫酸ミストなどによる復 でかます。原因はカドミウムを でかます。原因はカドミウムを 活動の住民に食物 でいます。 に、水俣 三、水俣	二十六日(水)の午後一時から後 間町広瀬団地名その周辺に居住の妊 は広瀬団地とその周辺に居住の妊 は広瀬団地とその周辺に居住の妊 館で集団献血を行ないます。市民 のみなさんの積極的なご協力をね がいます。 「四日市 二、四日市



踏切だ!!必ずとまって確かめて

せん。④非常ボタンのないところめても、一切ご迷惑はおかけしまめのためボタンを押して列車を止めの駅へ連絡を。連絡先はボタン で押す。②ボタンを押したら、近 す。 あなた いま 体の七七パー』が、全 を確かめな 全を確かめてから、とおりましょ前で必ず一時停止して、左右の安人に迷惑をかけないよう、踏切手 を振って列車を止めましょう。 ン(赤色)を側面ランプがつくまいのでは柱についている非常ポタ しょう。①複線区間の警報機付の □ 踏切上でエンストなどしたら なっています。無理な直前横断・報無視 列車の速度は非常に速く 5. 切事故を原 警報無視はやめましょう。 □あぶない!列車の直前横断・警 の尊い生命、財産を失ったり、他 最近の踏 迷わず列車を止める手配をしま 列車はすぐには止まれない 時速120キロで約720メートル 時速 95キロで約460メートル 時速 85キロで約360メートル 非常ブレーキをかけてか ら止まるまでの距離です

上の諸切では、反対方向の列車に□列車のかげにまた列車 2線以 も注意を。 廲 T • 1



第475号(第3種郵便物認可)	広報 まえばし	昭和46年5月1日 (8)
f (九時三十分) 二時) 六供八幡様・荒子神社(一時) 二時) 太供八幡様・荒子神社(一時) 二時) 太明之室町公民館・前橋駅西児 童公園(九時三十分) 十二時) 永町公民館・南町淡島神社(十一時) 十二時) 永町公民館・南町淡島神社(十一時) 十二時) 永町公民館(一時三十分) 泉 沢町公民館・南町淡島神社(十一時) 一時) 志 三十分) 三 二時) 永町公民館(一時三十分) 二時) 二時) 大室町公民館(一時) 二時) 二時) 二時) 大室町公民館(一時) 二時) 二時) 二時) 大室町公民館(一時) 二時) 二時) 二時) 二時) 大室町公民館(一時) 二時) 二時) 二時) 二時) 二時) 大室町公民館(一時) 二時) 二時) 二時) 二時三十分(一時) 二時) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時) 二時) 二時三十分(二時三十分) 二時) 二時) 二時) 二時) 二時三十分(二時三十分) 二時) 二時) 二時) 二時三十分(二時三十分) 二時) 二時) 二時) 二時) 二時) 二時三十分(一時) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分(二時三十分) 二時三十分) 二時) 二時三十分(二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分(二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分(二時) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分(二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分(二時) 二時) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時三十分) 二時) 二日 二時) 二日 三十分) 二時三十分) 二時 二日 二時) 二日 二時) 二日 二時)		春の狂犬病予防注射を次のとおり行ないます。注射を受ける犬は生後九十日以上の犬で、登録料三百円、注射料二百四十円、手数料六十円、合わせて六百円と印かんを持って会場へ。 5月13日=田口町公民館・川原町公民館 (九時三十分~十時三十分)南橋公民館 (九時三十分~十時三十分)南橋公民館 (九時三十分~十時三十分)南橋公民館 (九時三十分~十時三十分)南橋公民館 (九時三十分~十時三十分)南橋公民館 (九時三十分~十時三十分) 三月14日=芳賀公民館・江本上電駅前 (九時三十分~十時三十分) 三十分)
	1.8 m以上4.0 m未満の公道 川・水路 崖等 後 2.0 m 後 2.0 m 2.0 m 2.0 m 後 2.0 m 2.0 m 2.0 m (後) 4.0 m (1.8 m以上4.0 m (1.8 m) (1.8 m)	
	さの一二 大イ担収 たきい ご賞も方式 ごよく	shthere by the set of the set o
こころ こころ こころ こ現金二千四百三十二円 小坂子 二現金二千四百二十二円 小坂子 二現金二千二百円 前橋高校一年九 二現金一百二十九円 正名のかた から。 二現金一百二十九円 正名のかた から。 四現金三万二百三十六円 城東町 二現金三万二百三十六円 城東町 二現金三万二百三十六円 城東町		二十八日の四回、毎週金曜日午後 二十八日の四回、毎週金曜日午後
今 考して 「	いへん美しい一人の娘がいましたが、それと たが、それと	正 ま た た た た た た た た た た た た た

正幸寺にある猫の碑】(おわび– 「たわれに返りました。【写真は 「所かあり、そして帰り道、商工会 目文箱の柳でした) この近くには、市立の第二保育

して知られている句碑です。と刻まれてある「三日月の碑」と 三日月や広い空にも曲げて置

左の碑が素輪の

中央の句碑は

ついでながら

この碑です。 右にある碑が、

お堂があり、そ す。向って一番 つの碑がありま のすぐ北側に三 門を入り、左に

to いま正幸寺の

った際、すべて 昔寺が火災にあ 念ながら記録は

焼えてしまった

猫の碑(三河町一丁目)

の付近

(50)

まいました。 のあまりついに病の床についてし

猫があの世につれていったのだと は死んでしまいました。殺された その効もなく、ついに蕾のまま娘 医者にかけ、薬を与えるなど、で きるかぎりの手当をしましたが、 家の人たちはたいへん心配し、

伝えられています。 この娘の死を悲しみ、芭蕉にお

この碑であるといわれています。 願いして供養のためにたてたのが

さっそく正幸寺をたずね、お話(上毛および上毛人)

みましたが、残 をうかがって